

平成二十六年七月二十五日より

## 展 観 目 録

「季節の道具の取り合わせ」

表千家北山会館

京都市北区上賀茂桜井町61番地

075・724・8000  
<http://www.kitayamakaikan.jp>

◎ 展示室

掛物  
水指

即中齋筆一行「山是山水是水」  
スウエーデン製

而妙齋箱

掛物

南蛮平 蓋宗哲 惺齋在判  
河邨虹外(かわむらこうがい)画 瀧ノ絵

山本行範賛 表具 惺齋好  
「たきつぼの岩の間(はさま)に 山百合の花こそゆらげ 雪のいろにて」

棚

而妙齋好 紫交趾 細竹 爪紅扇面棚  
即中齋筆一行「雲収山岳青」

漆專堂・丹山合作

掛物  
花入

富士籠 (平成二十二年 山梨大会記念品)  
碌々齋好 手付置籠

掛物

剛堂宗健筆一行「山雲海月」  
信楽焼 井戸形 即中齋彫判

碌々齋箱

茶碗  
片口

鏤絵  
赤平

善五郎造  
旦入作

而妙齋箱

茶碗

即中齋筆浅黄金泥一行「直下三千丈」  
而妙齋手造 黒 銘 青雲

茶碗

而妙齋作 黒 銘 大黒

吉左衛門焼・友湖仕服

茶碗

赤 而妙齋筆「日々是好日」  
隨應戒仙筆 富士絵賛「脚下雲生雪萬年」

吉左衛門作

而妙齋箱

掛物

而妙齋初削 銘 一・二・三

清右衛門作

水指

而妙齋好 唐金日月 蓋 一閑作

吉兵衛作

風炉先  
掛物

而妙齋好 ツボツボ片透 風炉先屏風  
全提要宗筆一行「雲帰碧洞」  
松ノ木 伝来利休所持唐木ノ形ヲ以テ

利齋作

惺齋箱

花台

掛物

大綱宗彦筆 瓢繪贊

硯箱

惺齋好 笹蒔繪 惺齋在判

菓子器

而妙齋好 交趾 竹食籠

掛物

即中齋贊「掃徑迎良友」而妙齋宗員筆 露地ノ繪

風炉・釜

南鐔真形釜・唐銅朝鮮風炉

水次薬罐

南鐔 独楽紋 利休三百五十年忌ノ折

蓋置

即中齋好 染付 鳳凰

染付 扇ノ繪

祥瑞写 輪

輪 庭山耕園筆 松ノ繪

碌々齋好 有田焼 渦模様 チキリ

紹鷗綴子

ジャワ土産 サラサ

永觀堂龍金欄

宮嶋製 挽物 惺齋在判 内銀塗 宗哲

而妙齋好 ゴマ竹張雪吹

青貝張大棗 即中齋在判

紙捻組 菊茶器 即中齋在判

伊勢撫子 松 平棗 宝鏡寺古材ヲ以テ

惺齋好 鎌倉彫 木魚

南紀産 口紅月貝 覚二郎(即中齋)在判

即中齋好 水蒔繪 筏

惺齋好 桐木地 クワラ 菩提樹ノ繪

元伯好 烏帽子箱 惺齋在判

惺齋箱

宗哲作

善五郎造

淨益作

淨益作

即全造

妙全造

即全造

妙全造

友湖作

友湖作

友湖作

友湖作

正玄作

正玄作

萬象作

了和作

了和作

一閑作

利齋作

一閑作

一閑作

一閑作

即中齋箱

惺齋箱

惺齋箱

即中齋箱

即中齋箱

即中齋箱

即中齋箱

即中齋箱

即中齋箱

即中齋箱

香合

茶器

服紗

◎呈茶ロビ

掛物

而妙齋筆 芦水繪賛「清涼」

即中齋筆横物「千里同風」額装

◎立礼席

掛物

即中齋筆横物「清泉石上流」

花入

南紀熊野製檜掛籠

釜

瓢形

淨中作

惺齋箱

水指

祥瑞写 胴締

妙全造

茶器

夕顔蒔絵 桑大棗

利齋作

即中齋箱

茶碗

赤青釉掛分

覚入作

惺齋箱

替

大文字ノ絵

即全造

而妙齋箱

茶杓

牙

建水

惺齋好 平戸焼 袋形 宝尽模様

蓋置

高取 (昭和五十七年 太宰府大会記念品)

而妙齋箱